

《転出入会員》～2007年7月以降～

まつかぜ

第23号 平成20年2月



松風台自治会

《新成人》 おめでとうございます♪



《訃報》 ご冥福をお祈り申し上げます★



まつかぜ 第23号
平成20年2月発行
発行者 松風台自治会
編集者 文化広報部

任期を振り返って

会長 吉田正一

昨年四月に会長に就任してから早や十ヶ月が過ぎ、月日の経つ早さを実感しているこの頃です。就任して見ましたら自治会内部のものに加えて外部の役職が多く、全部で十ほどの肩書きが付いてしまいました。中には年に一、二度会議に出席するだけと言うお気楽なものもありますが、やはり大変でした。会長という役職は内部の業務よりも市を始めとする外部に対する窓口という性格に重点があり、そのために外部諸団体の役員を多く兼任し、それに多くの労力を裂くのも止むを得ないことであります。また、会長職は実務の実施については会員諸氏、特にスタッフの御協力無しには成立たないポストで、皆さんの御協力に厚く感謝するとともに、前号の御挨拶に触れました様に会員諸氏の知識経験を松風台のために生かして下されば有難いと思います。

今期も夏祭り、防災訓練、体育大会等、印象に残るイベントがありました。中でも昨年9月、関原部長をして「プロ野球より面白い」と言わしめた熾烈なシーソーゲームを制したソフトボールの優勝は30年ぶりの快挙で、不振に終わった体育大会で2位に輝いた男子リレーの力走と共に弱体と評される松風台の体育界では瞠目すべき成果であります。成績は兎も角、参加選手達の健闘に は何らかの形で報いてあげてことを考えて行きたいものです。

11月の市民集会では「まちづくり」を担当させて頂き、湘北地区規模で見た茅ヶ崎市を考えることを学びました。市の策定している将来都市像では当地は北部中央地域に属し、緑と共生する環境が望まれており、これに即した「まちづくり」が必要とされています。この問題はまた、松風台だけでなく、周辺諸地域との連携強調を考えていく上で重要な視点にないます。

平成19年度の出来事で特筆すべきはごみ回収体制の変革でしょう。これは資源・環境に対する考えが変化しつつあるこの時代の一つの産物と言えるでしょう。それは兎も角、これが自治会の財政に影響を及ぼすと言う点で私達にとっては大事な問題です。これについてはごみ出しに対する会員諸氏の認識の向上に期待しております。

周知のように松風台の高齢化率は37.5%(19年8月)と市平均19.2%に比して非常に高く、街の活性も心配な状態です。こうした中で高齢者の災害時の救済は街にとって由々しい大事になっています。歴代の自治会は災害弱者登録制度を採用してこの対策を模索して参りましたが、その実効性についてはまだ疑問の余地があります。今年度は弱者や救済メンバーの相互コミュニケーションの増進を目指して来ましたが、まだ道半ばの感は否めません。また、高齢者の外出の便を考えてコミュニティーバスの利便化を図って参りましたが、自治会の力が足らず未だ実現に至っていないのも心残りです。

昨年は自治会長として思いがけず多忙な年になりましたが、貴重な経験を積ませて頂き、また、多くの知己を得ることも出来、私にとっては実りある年でした。これも会員諸氏の御協力の賜物と感謝しております。

自治会活動一年を振り返って

副会長 西村勝彦

松風台自治会活動の一年を振り返り、私なりの感想を一言書きたいと思います。

何と言っても自治会の大イベントであります「夏祭り」について、約一ヶ月前から準備・打合せを行い、市役所・消防署・警察署等の届出に始まり、各催し物の場所設定及びタイムスケジュール決め等大変勉強になりました。又自治会各団体関係者のバックアップが充実している事に驚きました。夏祭り当日は、皆の思いが天に伝わり、天候にも恵まれ、南公園の各所でビニールシートが敷かれ、楽しく盛り上がる事が出来ました。各関係者の忙しい中での協力に感謝すると共に、皆の力が一つに集まったうれしい一日でした。

最後に、松風台自治会も高齢化が進み、色々と問題が出て来ていますが、自治会活動は役員だけで活動するには全ての面で限界にきています。松風台自治会に何かを求めるのではなく、松風台自治会にあなたは何かの協力が出来るのか、自治会は皆の協力と努力で成立つものです。もう一度会員全員が考えてほしいと思います。

一年間、良い経験をする事が出来感謝しています。有難うございました。

事務局長を2年やって

事務局長 岡野正之

間もなく任期が終わろうとしています。当初はゆとりを持って臨みたいと考えておりましたが、言うは簡単、実行はむずかしい、残り少ない今になっていささか焦りを感じております。果たしてスマートな着地ができるかどうかと。

松風台単独ではなく、その上部団体、湘北地区自治会連合会、湘北地区社会福祉協議会の理事も割り振られましたが、前者での市民集会の教育問題の担当、後者での健康づくり講座の担当となりましたのも楽しい思い出です。 またいろいろな方と知り合えたことは非常によかったと思っております。

振り返ってみますと、何事も一人ではできませんから、役員はじめ班長の皆様のご協力を得て何とか2年間務まりました。どうもありがとうございました。